

令和7年度 八王子市公立小学校長会の基本方針

◎校長会の目的

- 1 本市の学校教育の振興に資するために研鑽に励む。
- 2 各学校経営の向上を図る。
- 3 会員相互の連携、互助、親睦を深める。

◎校長会の基本方針

本校長会では、これまでも、国や都、八王子市の理念に沿いながら、市の教育目標・教育方針のもと、「オール八王子」を合言葉に総力を結集し、様々な教育課題解決に努めてきた。

今後も、教育現場における、児童・生徒や保護者の多様化、いじめや暴力、不登校、自殺、教員の人材確保及び育成、教員の働き方改革、加速度的に進化している情報化などの課題に対し、全校長が、連携をさらに強化して解決を図っていかねばならない。

そのために、これまで積み重ねられてきた本校長会の歴史とよき伝統を土台として、団結力を一層高め、市教委とも連携を深めながら、活動の充実をめざしていく。

◎具体的な取組

学校組織の長として

- 市の教育施策の確実な実施
- 責任をもち信頼される学校経営
 - ・教職員の資質能力の向上と人材育成
 - ・予算、人材の有効活用
 - ・地域、保護者、児童の願いや学校の特色を活かした教育活動の推進

校長会組織の一員として

- 各部、委員会、委嘱委員の仕事からの情報発信と共有
- 各ブロック内での情報共有と協力
- 教育施策調整会、施策連絡協議会での情報共有と協議
- 他の組織との円滑な連携
(教育委員会、中学校長会、保・幼、小P連等)

【研修部】

- 令和7年度 研究テーマ「不登校等への対応について」

【指導部】

- 学校経営研修会
 - ①講演会…教育長・指導担当部長・行政経験のある校長を講師として、職層を限定せずに4回実施。
 - ②面接練習…校長職候補者選考、ABC選考に関わる面接練習を受験者1人当たり1～3回実施。
 - 2・3年次研修…ブロックごとに、全体研修、授業研究、授業観察等を実施。

【教育課題対策部】

- 教育活動のより一層の充実と学校経営上の諸課題解決に向け、市教育委員会各課に対して、予算配当を含めた要望をとりまとめる。

令和7年度のポイント『助け合い・支え合い・高め合い』

- 子供の、保護者の、地域の、教職員の幸せをめざし、ともに歩みを進める校長会
- スケールメリットを活かした情報共有（中核都市八王子の良さと強み）

【主な重点項目】 ※教育課程の確実な実施

①義務教育9年間を見通した切れ目のない指導の充実

「児童・生徒が合同で行う活動」「学力定着プロジェクト」「情報共有」「地域と合同で行う活動」

②誰一人取り残さず見守り、育成するための子ども一人ひとりに応じた指導

「不登校への適切な対応」「いじめ問題」「個のニーズに応える特別支援教育の充実」

③学習内容のさらなる充実と確実な定着に向けた指導

「資質・能力の育成」「義務教育修了段階における学力の保障」「ICTの活用」「教科担任制」

【その他】

- ・サービス事故防止の徹底
- ・校務用PCの利便性向上
- ・学習用端末の更新に向けて など

◎八王子の特色

高尾山に代表される豊かな自然環境、職住近接をかなえる住環境などを備えている。野菜の生産高も高く、給食にも多くの地場野菜が使われている。有数の学園都市でもあり、大学との連携教育や留学生との交流なども盛んである。また、すべての市立学校に学校運営協議会を設置し、地域・保護者と協働した学校運営をしている。